

平成 22 年 3 月 31 日

サクラテック株式会社 殿

鉄線籠型護岸の線材の確認試験結果証明

財団法人 土木研究センター
理事長職務代行 中村 亮

鉄線の性能を「鉄線籠型護岸の設計・施工技術基準（案）」（平成13年1月 河川局治水課事務連絡、平成21年4月一部改訂）に基づく、確認方法で試験した結果及び試験成績書*により、下記の通り基準値に適合していたことを証明します。

記

1. 品名 : 亜鉛+アルミニウム合金めっき鉄線（粗面）
2. 銘柄 : ニューガンバルZテクノサーフ 500
3. 試験コイルNo. : ϕ 4.0mm : R 1 0 4 2 0 0 1 (土研セ試験報告第 2135 号)
 ϕ 5.0mm : R 9 5 2 0 0 1 (土研セ試験報告第 2103 号)
4. 線材の種類および材質 : 粗面メッキ鉄線
5. メッキ成分及び付着量 : 亜鉛+アルミ(10%) 500 g/m²以上
6. 試験結果

項目	試験(確認)方法	基準値等	線 径					
			3.2mm	4.0mm	5.0mm	6.0mm		
メッキ仕様	付着量 (g/m ²)	メッキ JIS H0401 準拠	500 (g/m ²) 以上	—	551	559	—	
	成分	原子吸光分析法又は ICP 発光分析法 (%)	アルミニウム	10% 以上	—	11.5	15.2	—
			亜鉛	残部	—	残部	残部	—
網材の製品規格	線径 (mm)	JISG3547 に準拠	3.2±0.09 mm 4.0±0.10 mm 5.0±0.12 mm 6.0±0.12 mm	—	4.066	5.013	—	
線材に要求される性能	母材の健全性	母材鉄線の表面写真	母材に傷がついていないこと	—	母材に傷はない	母材に傷はない	—	
	強度 (N/mm ²)	引張試験 (JIS G3547 に準拠)	290N/mm ² 以上	—	439	409	—	
	耐久性	腐食促進試験 塩素イオン濃度 0ppm 試験時間 1,000 時間 線材磨耗試験 (KIPT0901) 回転数 20,000 回転	メッキ残存量 30g/m ² 以上	—	201 (g/m ²) (代表線径 5.0mm)		—	
摩擦抵抗 (蓋材のみ)	摩擦抵抗 (短期)	線的摩擦試験 (KIPT0905)	摩擦係数 0.9 以上	—	1.04	1.02	—	
	摩擦抵抗 (長期)	線材磨耗試験 (KIPT0907) 後の 線的摩擦試験 (KIPT0905)	摩擦係数 0.9 以上 (初期磨耗後)	—	0.91	0.92	—	

*メッキ仕様、線径、強度の結果は、岐阜県機械材料研究所の試験成績書による。

以上